

# まぼろしへのかけはし



基本理念 希望のある医療

## 地域包括ケア病棟の取り組み

地域医療連携室 副室長 曾我眞智子

平成 28 年度 4 月から 3 階西病棟において、地域包括ケア病棟 48 床を開設しています。この病棟は、急性期治療が落ち着き病状が安定した患者さまが対象となり、その後の治療の継続や在宅復帰を目標にゴールを決めてリハビリを行い退院の準備をしていきます。

**入棟期限は、最高 60 日と決められています。**

病棟では、「その人らしく、できるだけ希望に添った生活が送れるように」チーム（医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語療法士・栄養士・薬剤師・MSW など）で考え、患者さまと共に目標に向かってケアを実践しています。

また、必要に応じて、退院前に自宅訪問を行い、ケアマネジャーや訪問看護ステーションとも、住まいの環境確認をさせて頂いた上で、ご本人の活動状況に応じた環境整備のアドバイスや生活に応じたリハビリを取り入れ、安心して退院して頂けるよう支援しています。



平成 28 年度の実績は、院内の急性期治療が落ち着いた患者さまが、約 90% を占め、他院で急性期治療を終了した患者さまの転院が 10% を占めています。診療科は、整形外科、内科、外科、形成外科、脳神経外科、循環器内科、皮膚科などの科が利用されております。在宅復帰率は、90%、患者支援率は 60% でした。

**対象の方がおられましたら、ご紹介をよろしくお願い致します。**

また、地域包括ケア病棟では、レスパイト（介護家族支援）入院も行っております。医療必要度の高い患者さまを在宅で介護されているご家族に代わり、1～2 週間の期間を決めて患者さまを医療保険で受け入れる入院のことです。

レスパイト入院は、平成 29 年 1 月から 6 月までに 10 名の利用があり、入院期間は平均 12 日間でした。利用目的は、介護者の病気 8 名、旅行など休暇が 2 名でした。

介護者の方が安心してご自分のことができる時間を作ることはとても大切なことだと思っております。

**ご希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。**

**かかりつけ医、当院通院科医師・看護師、もしくは地域医療連携室まで問い合わせ下さい。**

## 情報提供書についてのお願い

当院を受診されました患者さまに、かかりつけ医がおられる場合は、情報提供書をご依頼させていただく場合があります。かかりつけ医の先生から治療経過や検査データ、お薬等の情報を当院での検査や診断に活かし、当院での治療後にかかりつけ医の先生に引継ぎしていきたいと思っております。尚、初診患者さまにかかる特定療養費 1620円（自己負担額）はかかりませんが、貴院発行の情報提供書は患者さまが取りに行かれますので、その時に費用をご請求下さい。

## お知らせ

### 1. 8月のホッとひと息寄り道講座

テーマ：動脈硬化について

講師：臨床検査技師

日時：①8月16日（水）②25日（金） 10:00～10:30

場所：正面玄関ホールの公衆電話前



## ～ふれあい看護体験を実施致しました～

ふれあい看護体験は、1991年より「看護の心をみんなの心に」をテーマに看護の魅力をアピールする為に日本看護協会が主催し、看護の日・看護習慣記念事業として実施しています。

当院も毎年、ふれあい看護体験として、1日間看護職を目指す高校生を中心に実施しています。今年度は男女あわせて1～3年生の高校生26名が、看護体験を行い、看護にふれあい、人の命について理解・関心を深めることができました。体験のあと、「ますます看護師になりたくなった」「人の生命について考えられた」などの意見をいただきました。



きぼうへのかけはし SEMPROBILIS に関するお問合せは、

地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33-1

TEL 079-442-3981 (内線5146)

FAX 079-443-1401

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>

